

松戸里やま応援団

囲いやま森の会

私たちは2004年度に松戸市で実施された「里やまボランティア入門講座」の受講生で設立したグループです。2005年6月から、約2haの樹林地で、清掃や下草刈り、生態調査などの里やま保全活動をしています。この森は、畑に囲まれていたところから「囲いやま」と呼ばれていました。昔は湧水池もあり、主に薪炭や堆肥などの供給林でした。その後、コナラやイヌシデなどが高く生い茂り、地表はササやぶに覆われていますが、キジやウグイスなどが生息し、フクロウも姿を見せるなど、豊かな生態系を構成しています。今後、都市に残された貴重な自然環境をまもりつつ、市民に愛される森をめざしてゆきたいと考えています。

会の目的と活動

1 囲いやまの森の整備と活用

定例活動日：第1土曜日、第3火曜日

2 里やまに関する情報の収集や交換

樹林の樹木調査や現況調査

整備に必要な実習や学習会の開催

3 里やま保全活動団体との交流と連携

4 松戸のみどりの保全に役立つ活動

＜会の名称＞ 囲いやま森の会

松戸里やま応援団（二期）

＜設立＞ 2005年4月

＜会員数＞ 20名

＜代表＞ 野口 功 松戸市八ヶ崎



「花王みんなの森づくり」助成による森の活動

- 1年目：活動の土台づくり＜森の清掃作業、下草刈り、作業道具の購入、手づくり保管庫を製作＞
- 2年目：観察会や勉強会を開催し、イベントなどを企画＜倒木の整理、通路の整備、植生の調査観察、安全講習、広報パンフ作成＞
- 3年目：広報の充実・森の活用・市民参加の推進＜HP立ち上げ、シイタケ栽培、イベントに一般市民参加を推進、里やま応援団との連携＞

手づくり倉庫



北側道路の清掃作業



園いヤマ森の会

活動開始から6年が経過

森の作業活動の写真記録

お楽しみイベントも開催
 家族で楽しむ「森の楽校」
 森で楽しむ音楽会
 虫の音を聴くタベ
 中高生のレッツ体験
 森の生きもの観察会



樹齢 70 年のハリエンジュをみんなの力で安全に倒す作業



刈払機の安全講習会



シイタケ栽培



コナラを育てる



鳥の巣箱掛け



杉を伐倒



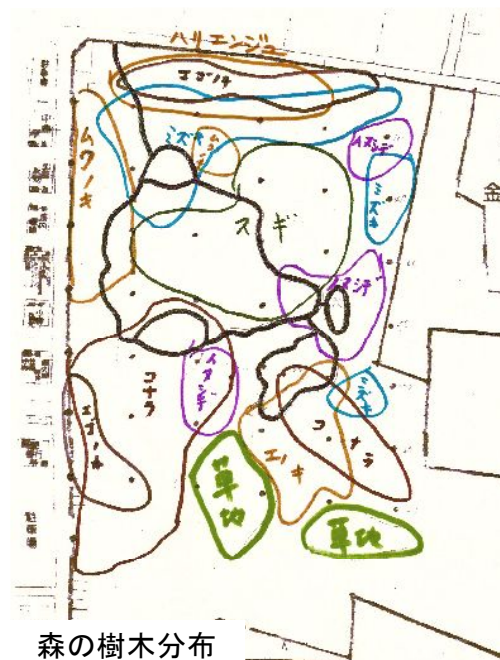
チェーンソー



森の整備計画



森の航空写真



森の樹木分布